

## 令和元年度 第1回産業振興審議会 会議録

1. 日 時 令和元年8月22日(木)午後6時30分～午後8時00分
2. 場 所 市庁舎5階 5-2会議室
3. 出席者 委員(会長) 習志野商工会議所 高橋 正英 氏  
委員(副会長) 習志野市商店会連合会 鈴木 和弘 氏  
委員 習志野市農業士等協会 渡辺 勇 氏  
連合千葉 総務地域協議会 福井 正樹 氏  
習志野市工業地域団体連合会 高見 賢一 氏  
習志野市まちづくり観光推進協議会 市川 隆子 氏  
千葉県中小企業診断士協会 川村 浩司 氏  
日本大学生産工学部 西澤 一友 氏  
市民 長谷川 丈雄 氏  
市民 荻野 みゆき 氏  
市民 前田 陽子 氏  
千葉工業大学副学長 鎌田 元弘 氏  
  
オブザーバー 習志野商工会議所 山野井 武 氏  
事務局 協働経済部 部長 片岡 利江  
協働経済部 次長 根本 勇一  
協働経済部(産業振興課) 副参事(産業振興課長) 奥井 良和  
協働経済部(産業振興課) 主幹(商工・観光係長) 忍 貴弘  
主査 米倉 富雄  
副主査 伊藤 雅純  
主任主事 米納 祥  
主任主事 樋口 拓朗  
主事補 佐古 大輔

#### 4. 会議の概要

##### 1) 会長の選出

習志野市産業振興審議会規則第2条の規定に基づき、会長の選出を行った。  
委員互選により、高橋委員が会長に選出される。

##### 2) 副会長の選出

習志野市産業振興審議会規則第2条の規定に基づき、副会長の選出を行った。  
委員互選により、鈴木委員が副会長に選出される。

##### 3) 会議録署名委員の選出

会長の指名にて渡辺委員と福井委員が会議録署名委員となった。

##### 4) 審議の概要

###### ■次期習志野市産業振興計画の策定について

###### 【事務局】

次期計画の策定にあたっては、現計画の策定時と同様、本審議会に諮問し、御意見を伺いながら進めてまいりたいと考えている。

まずは、次期計画の策定に向けた第一段階として、現計画の内容や進捗状況等について、皆様より御意見をいただきたく、本日の審議事項とさせていただきます。

具体的には、目指す将来像を考えたときに、効果的なアプローチができていると言えるかどうか。あるいは、取り組み方向が間違っていないか、取り組みに過不足はないか。十分な成果が出ていない部分や、目標達成に向けて課題・障壁となっていることなど、どのようなことでも構わないので、皆様が実際に感じていることをお聞かせいただければと思う。

###### 【川村委員】

経営発達支援計画の策定について、商工会議所と市役所の協働を意識してほしい。  
また、承継の問題、景気悪化への対策をしてほしい。

###### 【事務局】

国や県で説明会や研修があったので、今後商工会議所と協力して策定していく。

###### 【市川委員】

まちフォトコンテストにおいて、市役所の協力のもと、習志野市の魅力を伝えることができた。これからもサポートをお願いする。

【事務局】

習志野市は物的な観光資源は少ないが、まちフォトコンテストを通じて魅力のある場所を再認識できた。

【市川委員】

ふるさと産品業者会の支援について、認定委員会がここ2年開催されていないと聞いた。新しいふるさと産品を発掘するために積極的に支援してほしい。

【事務局】

委員会がここ2年開催されていないのは事実。しかしながら、ふるさと産品手帖の改定作業は行っている。今後も、ふるさと産品業者会を協力し、産業振興に努める。

【市川委員】

新しい観光を推進するための体制づくりについて、次期計画において、習志野市に観光協会の設立等、具体的なアクションを起こしてほしい。また、そのための組織づくりをしてほしい。

【事務局】

今回の計画策定の中で、あらためて検討していく。

【長谷川委員】

旧庁舎をロケに使用できないのか。

【事務局】

旧庁舎は、東日本大震災で、耐震に問題が発生したために使用できない。ただ、新庁舎や浄化センター等で映画・ドラマで撮影した実績あり。新庁舎も実績がある。今後も可能な限り協力する。

【事務局】

需要と供給の部分を含め、相手方のご意向もあり、厳しいのが現状である。しかしゼロではない。PRの仕方等を考慮して、次期計画に入れる。市民の意見も入れたい。

【長谷川委員】

就労支援について、氷河期世代（40代後半）への就職支援を具体的に知りたい。

【事務局】

習志野市は県内でも有効求人倍率が低い。一方で、市内事業者からは人手不足という声も上がっている。今後も支援をして、状況を改善する。現時点で、氷河期世代等に対する具体的な支援策について申し上げることはできないが、近隣他市や国・県と協力して就労支援に取り組む。

【長谷川委員】

市役所では、就職していない方の人数を把握しているのか。

【事務局】

そうした情報はハローワーク船橋や千葉労働局といった国の所管となり、少なくとも市では把握していない。

【前田委員】

商店会連合会は、全部の商店が加盟するのか。

【鈴木副会長】

商店会連合会は、昨年まで習志野市内13か所あった。商店があるから必ず商店会があるわけではない。また、各商店が加盟しているわけではない。

【前田委員】

空き店舗を活用して子供食堂を開けないか。子供食堂が市内に少ない。子供食堂をやりたいという人はいる。

【事務局】

空き店舗を活用した計画については、商工会議所・商店会連合会等に会議等で提案や相談をする。

■今後の日程について

【事務局】

今年度の本審議会は、本日を含めて全4回を予定している。

次回、第2回の会議につきましては、9月下旬頃の開催を予定している。

この会議において、次期産業振興計画のたたき台をお示しし、諮問させていただきたいと考えている。

第3回の会議は、10月下旬頃を目途に考えており、ここで素案をお示しする予定。

最終、第4回の会議は、来年2月頃を予定しており、ここで答申案をまとめていただいて、

後日、答申書を出していただくという流れ。

このほか、計画の策定作業に関しては、庁内の意見照会やパブリックコメントなどを実施したいと考えている。

なお、計画は来年3月中に策定し、翌4月より実施する予定。

**【高橋会長】**

以上をもちまして、令和元年度第1回習志野市産業振興審議会を閉会いたします。皆様、どうもありがとうございました。

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_